

OJT を通じた認知症カフェ運営者育成に関わる事業【研修概要】

特定非営利活動法人 オレンジコモンズ

【趣旨】

認知症の初期段階からのケアが今、求められています。そのための役割を担う大事な機関のひとつとして「認知症カフェ」があります。しかし、「認知症カフェ」と言っても漠然とはイメージしやすいものの、いざ運営するとなると、どのように形作っていくか、思い描く人はそれぞれで、とっかかりを得にくいのが現実です。そのような時、実際に運営しているカフェをのぞいてみることで理解が進みます。

昨年度に引き続き、NPO 法人オレンジコモンズにおいて、平成 28 年度京都地域包括ケア推進団体等交付金事業として認知症カフェのための現場実習(OJT:オン・ザ・ジョブ・トレーニング)を行うこととなりました。

【研修対象者】

京都府内で認知症カフェを開設しているか、これから開設しようとしている団体・機関の構成員（1 日あたり 2 名までの受け入れとさせていただきます。）

【研修場所】

オレンジカフェコモンズ(旧店名:オレンジカフェ今出川)

住所:

京都市中京区衣棚通丸太町下ル
(烏丸丸太町交差点の西 3 筋目を左折し南へ約 30m)
同志社大学京町家キャンパス「江湖館」(こうこかん)

アクセス:

地下鉄烏丸線丸太町駅 4 番出口から徒歩 5 分

【研修日時】

平成 28 年 7 月~平成 29 年 3 月の日曜日(研修の日は、希望はできますが指定はできません。申込み受理後に、研修日程を調整させていただきます。)

※7 月、8 月のみ第 1・3 日曜日での開催のみとなります。

【申込方法】

所定の応募用紙に必要事項を記載し、電子メールにてお申込みください。

研修申込書は NPO 法人オレンジコモンズのホームページからダウンロード。

(申し込み先)

NPO 法人オレンジコモンズ カフェ OJT 研修係

電子メール: orangecommons.ojt@gmail.com

※申込み多数の場合など期間内に研修参加いただけない場合もあります。

【研修のアウトライン】

研修日の前に事前資料を送付（郵送）いたします。事前資料には OJT 研修で学ぶべきポイント等が記載されています。OJT 当日には下記の【研修の流れ】の要領で 1 日を過します。研修終了後にもフィードバックや関連研修を受ける機会が設けられます。

【研修の流れ】

- 1)研修申込みならびに予約
- 2)研修前に事前資料を受け取り、研修のポイントなどを前もって理解しておく
- 3)研修当日

時間	内容
10 時	現地集合 スタッフミーティングに参加
10 時 30 分	カフェの設営ならびにオリエンテーション
11 時	来店者対応準備
11 時~15 時	スタッフと来店対応 この間、スタッフと共に OJT の形で研修を実施(スタッフから学ぶこと、スタッフの役割や動きを学ぶこと。またコーディネーターから学ぶことと、コーディネーターの役割と動きをまなぶこと)
15 時~16 時	カフェの片付けならびに 1 日の振り返り
16 時~17 時	振り返りのスタッフミーティング

- 4)研修終了後、レポート提出とレポートへのフィードバックを受ける(郵送あるいはメールにて)
- 5)認知症カフェに関するその他の研修会・講演会・図書などに関する情報を随時受け取る
- 6)年度末、OJT 研修受講生の振り返りのためのフォーラムに参加

【研修で習得する基本事項】

(事前資料に詳細は記載。副読本として認知症カフェハンドブックを使用)

※認知症カフェハンドブック(クリエイツかもがわ刊)は市販されています。

- ①認知症カフェの立地、カフェの設営、人員配置、カフェ飲食準備など
- ②認知症カフェでの接客について、特に認知症の本人・家族へのカフェの中での接し方について
- ③認知症カフェを運営する視点で、市民並びに専門職スタッフの役割やカフェでの動きについて
- ④認知症カフェと医療機関・介護サービス・その他の資源との関連について

【問い合わせ先】

特定非営利活動法人オレンジcommons 研修担当 杉浦

E-mail: orangecommons.ojt@gmail.com